



津奈木公民館
電話 (78) 5400
○右の題字は「徳富蘇峰さん」の顔を写したものです。

津奈木茶



色鮮やかなケイト



津奈木中 修学旅行

中学校生活で大きな楽しみでもある修学旅行も、見学中心だった日程から、一人ひとりが体験をする学習の機会へと変わってきています。今年度は、九月三十日から二泊三日の日程で実施されました。初日は奈良の法隆寺薬師寺、東大寺と回り薬師寺で聞いた説教は好評でした。

二日目は京都市内でテーマ別に班別学習。事前学習で班別にテーマを決め、自分たちで交渉をして挑みますが、西陣織りなどの京都ならではの文化に触れ、実際に作る体験もしました。夜は、ホテルで三味線で舞う舞妓さんも見ることができ、十六才の舞妓のかさんはとてもきれいでした。三日目は大阪に移動し、生徒が一番楽しみにしていたユニバーサルスタジアムジャパン。沢山の遊具、おみやげ探しと楽しい時間を過ごし、みんな元気で充実した三日間でした。

一言

八月に第二十回の津奈木町夏祭りを関係者スタッフの皆さんのお陰で開催することが出来ました。今年の夏祭りは、七月の土石流災害や合併住民投票などがあり、毎回の夏祭りとは少し違った意味合いもありました。特に、お隣の水俣市の災害に見舞われた御遺族の方々のことを思い、実行委員会でも迷いました。開催するに当たり、黙祷と義援金を募らせていただきましたが、九万三千三百三十円を送らせて頂くことができ感謝いたします。

夏祭りも毎回重ねる事に少しづつではございますが規模も大きくなりました。猛暑の中の会場の設営や、交通整理、進行、催し物の出演、深夜までの片付け、翌日の早朝からのゴミ拾いなど、本当に沢山の町民の皆様のご参加と熱意によって成り立っております。

津奈木町には、なくてはならない夏祭りをこれからも毎年開催出来よう、町民の皆様と盛り上げていきますように。

本山真吾 (商工会青年部)



子ども美術館 (22)

国語「スイミー」の紙芝居

赤崎小二年 森田 舞

スイミーは、とてもおもしろい話だった。にじ色のクラゲの色をいろいろな色を使ってかくのくふうをしました。

町民体育大会成績一覧表

種目	地区	1		2		3		4		5		陸上競技大会順位	陸上競技大会順位得点	総合得点	総合順位	前年度総合順位	本年度総合順位	躍進順位
		男子ソフト	女子ミニバレー															
竹	中	8	5	5	5	102	13	9	32	19	9	19	21					
梁	竹	8	8	5	10	114	6	16	47	14	17	14	5					
浜	崎	11	14	11	8	104	10	12	56	6	4	6	14					
桜	戸	8	8	11	10	122	3	19	56	6	15	6	2					
町	中	8	11	11	5	54	21	1	36	18	21	18	5					
新	川	8	8	11	8	76	20	2	37	17	18	17	9					
古	川	17	11	8	10	80	18	4	50	11	10	11	12					
大	泊	8	8	8	18	112	7	15	57	5	1	5	17					
中	尾	20	5	8	8	123	2	20	61	1	6	1	4					
古	中	8	5	8	14	94	15	7	42	15	12	15	16					
倉	谷	14	11	11	10	112	7	15	61	1	3	1	8					
内	野	11	5	11	12	103	11	11	50	11	5	11	19					
上	下	11	20	8	8	109	9	13	60	3	13	3	1					
川	内	11	5	5	5	77	19	3	29	21	20	21	12					
福	浦	5	5	11	12	94	15	7	40	16	11	16	18					
平	上	5	5	8	16	119	4	18	52	10	16	10	3					
国	下	5	17	5	12	117	5	17	56	6	7	6	9					
日	当	8	14	8	20	102	13	9	59	4	7	4	5					
日	添	5	11	5	12	126	1	21	54	9	2	9	20					
小	津	14	5	11	8	103	11	11	49	13	13	13	11					
丸	岡	5	5	8	8	88	17	5	31	20	18	20	14					

郷土を知ろう

「家に歴史あり」

櫓で漕ぐ舟であれ、エンジンで走る船であれ、航跡は遠く離れるほど波の間に消えてゆく。時間が経つにつれ忘れられてしまうのが歴史というもの。

見えなくなった我が家の歴史は無くなってしまふのかという、私の血の中には遠い祖先の血が脈々と流れている。私の貧乏性は現在熊本県では、文化財として古文書のほかに古書

をお持ちの家を調べている。貴方の家の物置や押入のなかに写本とか論語・史記などや和綴の刊行本がありませんか。勝海舟はオランダ語辞典を、自分用と売ったために二冊、夜の日もなく筆写したという。

写本も刊行本も、これまで見放されてきたが、重要な文化財として日の目を見ることになった。若し手持ちの本があったら岡松まで御一報下さい。

岡松 庄一郎

編集後記

九月に、中国の大連市、北京市を視察した時です。大連駅を散歩しても、人々の言葉が分かりません。また、日本語の通じないレストランで、塩や醤油を下さ「が、全然理解されずショックを受けました。元来、英語も話せない私には、二重のショックです。

帰国後、せめて一ヶ月間だけは、中国語を勉強するぞ」と思い立ちました。朝早く起きる毎日ですが、「継続は力なり」を信じ、初めて「勉強が楽しい」と思うこの頃です。(T)

お知らせ

11月行事予定

- 9・10日 ふれあいまつり
- 9日(日) クロスカントリー大会
- 5日(水) あけほの大学交流会(平校)
- 12日(水) あけほの大学社会福祉校区
- 14日(金) あけほの大学健康講話(赤校)
- 19日(水) 健やか子育て講座
- 22日(土) 風ん子映画会
- 3日(水) あけほの大学津校区講話
- 6・7日 小学生パソコン教室
- 17日(水) おはなし会
- 20日(土) 親子凧作り体験教室

津奈木小ボランティア活動 水俣豪雨災害見舞い

津奈木小学校の企画ボランティア委員が七月の水俣豪雨災害に対する募金活動を行い、集めたお金約六万円(児童約四万円、職員約二万円)を九月二十五日(木)に水俣市役所へ届けました。



委員長の松本莉美さんが代表して集めたお金を渡しました。

“みんな楽しく”

古中尾地区公民館活動



バザー会場

地区の活性化委員会を中心に、全戸に呼びかけて秋の風物として案山子作りを始め、三年目の古中尾地区。今年はいよいよ一層の活性化を願い、夏には盆行事として竹筒を使用したの迎え火、秋には住民あげての案山子まつりが行われました。老人会や子ども会にバザーで協力してもらい、舞鶴太鼓の響がまつり気分を引き立ててくれました。

九州ジュニア 水泳競技大会 優勝



山口 朝矢君 (津奈木中一年)

去る、九月二十、二十一日佐賀市で、九州ジュニア水泳競技大会が行われ、男子(十一、十二歳の部)、百米平泳ぎに津奈木中一年山口朝矢君が出場し百米平泳ぎで優勝、五十米平泳ぎに於いても三位入賞という輝やかな成績を納められました。これからも練習に励まれ記録に挑戦して下さい。

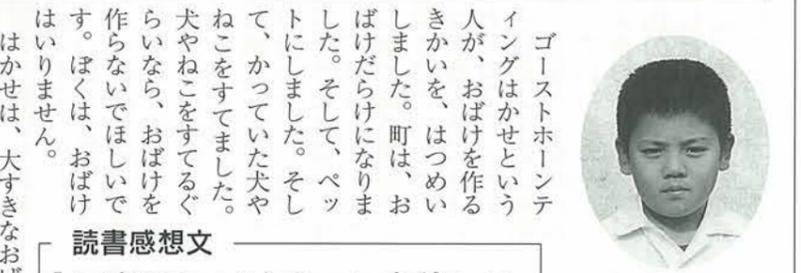
置の間で読書

―図書館を改装しました―

読書シーズンを迎えて図書館の模様替えをいたしました。図書館にはめずらしく畳敷のスペースを設けましたので「津奈木町おはなし会」では、子ども達が座ってお話を聞くようになり、寛いだ雰囲気で見聞に開いています。また、館内の書架も閲覧しやすくしました。短時間で読書される方は落ちついた雰囲気のソファも用意しております。是非一度図書館へお出かけください。



改装後の図書館



「おばけファクトリー」を読んで
平国小2年 村上 明生
けのオービーが、おばけの国に帰ってしまったので、かなしくなってしまうました。そして、しんで、おばけの国へいきました。おばけのおばけの国で、何をしたいんだろう。オービーとあそんでるのかなあ。おばけになっても、はつめいしているのかなあ。こんどは、何をはつめいしたのかなあ。おばけたちも、元氣かなあ。そして、なかよく、はかせとあそんでるのかなあ。ほくも、おばけの国にいつてみたいですね。

新刊紹介

児童本コーナー「ふらいばんじいさん」など93冊が入ります。旅の情報誌コーナーとした「旅の情報誌をメイ」として「旅の情報誌コーナー」を新設します。またその際には入庫してほしい本のアンケート用紙を用意しておりますので、今後の参考に是非ともご記入をお願いします。

子どもたちとともに バレーボールに夢をたくす

岩本照男さん(38) (浜崎)

「岩ちゃん」と周りから呼ばれ、親しまれている岩本さんですが、自分のことを「バレーばかりです」と言われる程、バレーが大好きな方です。中学生でバレーを始められて以来バレーから離れたことはないので、そして、現在最も力を注がれているの



ジュニアと岩本さん(左)と山口さん

が、子どもたちの指導です。津中女子バレー部の指導に当たられて十年程ですが指導をされていく中で、「県大会に通用するチームを作りたい」との思いが膨らみ、ジュニア結成となったそう



津奈木中バレー部

です。津中女子バレー部は勿論のこと、結成二年めのジュニア二十三名の指導に、夕方から九時頃までの時間を費やされています。ジュニアの練習中におじやましたのですが、子ども一人ひとりの生き生きとした輝きに感動をしました。練習を楽しみに来ているのだと感じられ、とても嬉しく、将来が楽しみです。若い山口哲平さん(20)も、一緒に指導に当たられています。「教育委員会など、周りの協力に支えられているからできるんですよ」と岩本さん。しかし、先ずは人材



国産材の良さを 見直す時では……

日添 林田 實雄

私は、農家の長男として生まれ、父は農業後継者として期待していたようですが、農業に興味がなく学校から薦められるまま、九州森林管理局(元熊本営林局)の採用試験を受け、昭和二十一年三月芦北農林学校を卒業し、五月に戦災で荒廃しきった熊本市で第二の人生が始まりました。以来三十九年間、宮崎県、鹿児島県、大分県の各市町村を転々と渡り歩くこと十三回の転勤生活を経験し、家庭の事情もあって、昭和五十九年八月に郷里津奈木町に

帰郷後も、水俣木材市場に再就職し現在まで「木」との係わりが五十八年も続いています。今日は、世界最大の木材輸入消費国と言われている

ですが、木材消費量の八十パーセント強が外材で、国産材は二十パーセント弱しか使用されていません。国土の七十パーセントが森林で、その大半にスギ、ヒノキが植林されていますが現在では立木を売った代金では、跡地の植林、手入れもできない状況で、荒れた森林が増え環境破壊が進んでいます。

かつて、法隆寺の名宮大工の西岡常一氏は世界最古を誇る木造建築美をたたえ木材は「適材適所」に使えば千年以上持つことが実証されています。これからの建築は、日本古来の木造建築の良さと、国土の森林維持を考える時「木」を見直す時ではないでしょうか。皆さんが家作りは地元の木材を使用し、そして一日も早く、山主の元へ価格の還元ができ、立派な森林が造成される日を待ち望みたいものです。

短歌

本郷武雄選

肥後狂句

- つなき短歌会 福田八重子
台風の過ぎし夕べに何事も
なかりしごとく白粉花咲く
- 今も尚施盤の音耳にあり
学徒動員の遠き記憶に
白浜美和子
- 一瞬の土石流あと痛ましく
言葉失いたた掌を合わす
西 滋子
- 暮ひし人の通夜より帰る来て
仰ぐ夜空に星も見えざり
寺本ツルヲ
- 夏祭り町民集いで総踊り
終わりの後の花火の宴
西川 ムキ
- 遠く住む子の家訪えば掃欄の葉の
かの日のごとく高く揺らげり
野田 漣子
- 叱られて
ふてくされとる山の神
真面目すぎ
足くずさんで呑みおらす
宰相
- 叱られて
妻の注意じゃ効目なし
真面目すぎ
ストレス溜まり逆効果
寅之助
- 叱られて
何日どみや効どかい
真面目すぎ
聞かんこつまで話さずが
神無月
- 叱られて
愛のムチだと思とります
真面目すぎ
人の二倍もかからすと
達生
- 叱られて
それからこつち寄りつかん
真面目すぎ
政治家などはつとまらん
万葉
- (次回の笠)
○初詣で ○こま廻し
一笠一句を 十二月五日(金)迄
津奈木町教育委員会へ